

CELSIUS

CELSIUS C620

BIOS セットアップメニュー 一覧

インテル、Intel、インテル vPro および Intel SpeedStep は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.3)	BIOSやワークステーション本体についての情報が表示されます。また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.9)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.10)	停電復旧時の動作や、Wake up on LAN機能などを設定します。
イベントログ (→P.11)	イベントログに関する設定を行います。
IPMI 管理 (→P.12)	iRMC (リモートマネージメントコントローラ) に関する設定を行います。
起動 (→P.13)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.15)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
 - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目	
メイン	言語 (Language)	
	システム日付	
	システム時刻	
詳細	「シリアルポートコンソールリダイレクション設定」配下の全項目	
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
IPMI 管理	「コンソールリダイレクション」配下の全項目	
起動	起動時の NumLock 設定	
	起動時のロゴ表示	
	オプションROM設定表示	
	INT19 キャプチャ	
	起動デバイスからの削除	
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存して終了する (再起動)	
	変更を保存せずに終了する (再起動)	
	保存設定	変更を保存する 変更を保存しない
	標準設定値を読み込む	
	ユーザー設定値を保存する	
	ユーザー設定値を読み込む	

メインメニュー

☐ 選択肢 ☒ 初期値

設定項目	備考
BIOS 情報	
BIOS ベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
システム情報	
システムボードおよびファームウェア	
BIOS Revision	
Build Date and Time	
Board GS	
Ident Number	カスタムメイド番号
UUID	
LAN デバイス	
LAN 1 MAC Address	
LAN 2 MAC Address	
CPU 詳細	
Processor Type	
CPU-/Patch-ID	
Processor Speed	
Cache Counts & Sizes	
Active Package, Core &	
Thread Count (maximum)	

☐ 選択肢 ☒ 初期値

設定項目	備考
メモリ詳細	
Memory Size / Frequency	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM-2A	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM-1A	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM-2B	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM-1B	1MB=1024 ² バイト換算
言語 (Language) ☐ English ☒ 日本語	
システム日付 01/01/2005 ~ 12/31/2099	【Tab】 キー／【Enter】 キー……右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】 キー……左の項目に移動
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	【Tab】 キー／【Enter】 キー……右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】 キー……左の項目に移動
アクセスレベル	管理者用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「ユーザー」と表示されます。

詳細メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
PCI Subsystem設定	
PCI 共通設定	
PERR設定 ☒ 使用しない ☐ 使用する	※注1
SERR設定 ☒ 使用しない ☐ 使用する	※注1
PCI Express Link設定	
ASPM Support ☒ 使用しない ☐ 自動 ☐ Limit to L0s	※注1
Slot 1 Link Speed ☒ 自動 ☐ Gen1 ☐ Gen2 ☐ Gen3	
Slot 2 Link Speed ☒ 自動 ☐ Gen1 ☐ Gen2	
TPM(セキュリティチップ)設定	
TPM(セキュリティチップ)設定	
セキュリティチップ ☐ 使用しない ☒ 使用する	
TPM状態の変更 ☒ 無効にする ☐ 有効にする	・「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。
TPM状態の変更内容 ☒ 変更しない ☐ Enable Take Ownership ☐ Disable Take Ownership ☐ クリアする	・「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。
現在のTPMの状態	
TPM Enabled Status	「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ表示
TPM Active Status	「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ表示
TPM Owner Status	「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ表示

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
WHEA設定	
WHEA設定 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
CPU設定	
CPU設定	
CPU名	搭載されているCPU名
CPUステッピング	
マイクロコード版数	
最高CPU速度	
最低CPU速度	
CPUコア数	
HTテクノロジー	
VT-x	
SMX	
L1データキャッシュ	
L1命令キャッシュ	
L2キャッシュ	
L3キャッシュ	
HTテクノロジー ☐ 使用しない ☒ 使用する	HTテクノロジーに対応しているCPU搭載機種のみ設定可能
アクティブコア ☒ 全て ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3	
Limit CPUID Maximum ☒ 使用しない ☐ 使用する	
Execute Disable Bit ☐ 使用しない ☒ 使用する	
Intel Virtualization Technology ☐ 使用しない ☒ 使用する	※注2

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
VT-d □使用しない ■使用する	※注2
Hardware Prefetcher □使用しない ■使用する	※注1
Adjacent Cache Line Prefetch □使用しない ■使用する	※注1
Enhanced SpeedStep □使用しない ■使用する	※注1
Turbo Mode □使用しない ■使用する	※注1
CPU C3 Report □使用しない ■使用する	※注1
CPU C6 report □使用しない ■使用する	※注1
CPU C7 report □使用しない ■使用する	※注1
ランタイムエラー記録設定	
ECCメモリエラー記録 □使用する ■訂正不可能なエラーのみ □使用しない	※注1
PCIエラー記録 ■使用しない □使用する	※注1
SATA設定	
SATA Mode □IDE Mode ■AHCI Mode □RAID Mode	※注1
Aggressive Link Power Management □使用しない ■使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 0	
Port 0 □使用しない ■使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
SATA Port 1	
Port 1 □使用しない ■使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 2	
Port 2 □使用しない ■使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 3	
Port 3 □使用しない ■使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 4	
Port 4 □使用しない ■使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
TXT設定	
TXT設定 ■使用しない □使用する	「セキュリティチップ」と「Intel Virtualization Technology」と「VT-d」が「使用する」時のみ設定可能
Acoustic Management設定	※注1
USB設定	
USB設定	
xHCI モード ■Smart Auto □自動 □使用する □使用しない	本設定を「使用しない」に設定すると、USB3.0ポートはUSB2.0ポートとして機能します。
USBレガシーサポート ■使用する □使用しない □自動	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
転送タイムアウト ☐ 1 sec ■ 5 sec ☐ 10 sec ☐ 20 sec	
マスストレージデバイス ☒ 自動 ☐ Floppy ☐ Force FDD ☐ Hard Disk ☐ CD-ROM	接続された各USBデバイスごとに設定可能
USBポートセキュリティ	
USBポート設定 ☒ 全て有効 ☐ 全て無効 ☐ 前面と内部のみ有効 ☐ 背面と内部のみ有効 ☐ 内部のみ有効 ☐ 使用中ポートのみ有効	
USBデバイス設定 ☒ 全てのデバイス ☐ キーボード/マウスのみ ☐ ストレージとHub以外	「USBポート設定」が「前面と内部のみ有効」／「背面と内部のみ有効」／「使用中ポートのみ有効」時のみ設定可能
オンボードデバイス設定	
LAN1 ☒ 使用する	
LAN1でのネットワークからの起動 ☐ 使用しない ■ PXE	「LAN1」が「使用する」時のみ設定可能
LAN2 ☐ 使用しない ■ 使用する	
iRMC LANとの共有 ☐ iRMC専用 ■ 共有	「LAN2」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
LAN2でのネットワークからの起動 ☐ 使用しない ■ PXE	「LAN2」が「使用する」時かつ「iRMC LANとの共有」が「共有」時のみ設定可能
High Precision Event Timer設定	
High Precision Timer ☐ 使用しない ■ 使用する	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
メモリ状態	
DIMM-2A ☐ 使用する ☐ 使用しない ☐ 故障 ☐ 未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-1A ☐ 使用する ☐ 使用しない ☐ 故障 ☐ 未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-2B ☐ 使用する ☐ 使用しない ☐ 故障 ☐ 未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-1B ☐ 使用する ☐ 使用しない ☐ 故障 ☐ 未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
SMART設定	
SMART診断 ☐ 使用しない ■ 使用する	
シリアル/パラレルポート設定	
Super IO Chip	
シリアルポート0設定	
シリアルポート ☐ 使用しない ■ 使用する	
デバイス設定	「シリアルポート」が「使用する」時のみ表示
I/Oアドレスと割り込み ☒ 自動 ☐ IO=3F8h; IRQ4; ☐ IO=3F8h; IRQ3,4,5,6,7,10,11,12; ☐ IO=2F8h; IRQ3,4,5,6,7,10,11,12; ☐ IO=3E8h; IRQ3,4,5,6,7,10,11,12; ☐ IO=2E8h; IRQ3,4,5,6,7,10,11,12;	「シリアルポート」が「使用する」時のみ表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
シリアルポートコンソール リダイレクション設定	インテル vPro/AMT用シリアルポートコンソール リダイレクション設定です。
コンソールリダイレクション ■使用しない □使用する	COM0に対するコンソールリダイレクションに 関する設定です
コンソールリダイレクション設定	COM0に対するコンソールリダイレクションに 関する設定です
コンソールタイプ □VT100 □VT100+ □VT-UTF8 ■ANSI	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Bits per second □9600 □19200 □57600 ■115200	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Data Bits □7 ■8	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Parity ■None □Even □Odd □Mark □Space	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Stop Bits ■1 □2	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Flow Control ■None □Hardware RTS/CTS	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
VT-UTF8 Combo Key Support □使用しない ■使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Recorder Mode ■使用しない □使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Resolution 100x31 ■使用しない □使用する	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Legacy OS Redirection Resolution ■80x24 □80x25	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Putty KeyPad ■VT100 □LINUX □XTERM6 □SCO □ESCN □VT400	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
コンソールリダイレクション ■使用しない □使用する	EMSコンソールリダイレクションに関する設定で す
コンソールリダイレクション設定	EMSコンソールリダイレクションに関する設定で す
Out-of-Band Mgmt Port ■COM0(Disabled) □COM4(Pci Bus0,Dev0, Func0)(Disabled)	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
コンソールタイプ □VT100 □VT100+ ■VT-UTF8 □ANSI	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Bits per second □9600 □19200 □38400 □57600 ■115200	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Flow Control ■None □Hardware RTS/CTS □Software Xon/Xoff	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ設定可能
Data Bits	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ表示
Parity	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ表示
Stop Bits	「コンソールリダイレクション」が「使用する」時 のみ表示
内蔵ビデオ設定	
内蔵ビデオ設定	
プライマリディスプレイ ■自動 □IGD □PEG □PCI	
内蔵ビデオ ■自動 □使用しない □使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目		備考
	内蔵ビデオメモリサイズ ☐ 32M ☒ 64M ☐ 96M ☐ 128M ☐ 160M ☐ 192M ☐ 224M ☐ 256M ☐ 288M ☐ 320M ☐ 352M ☐ 384M ☐ 416M ☐ 448M ☐ 480M ☐ 512M ☐ 1024M	
	DVMТ/FIXEDモード メモリサイズ ☐ 128M ☒ 256M ☐ MAX	
AMT設定		
	ME版数	
	ME設定メニュー ☒ Normal ☐ Enter MEBx Setup	
	AMT/ME設定のクリア ☒ 使用しない ☐ 使用する	
	IFR設定 ☒ 使用しない ☐ 使用する	
ネットワークスタック		
	ネットワークスタック ☐ 使用しない ☐ 使用する	- Windows 8の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。
	IPV4環境での起動 ☐ 使用しない ☒ 使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
	IPV6環境での起動 ☐ 使用しない ☒ 使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
	ネットワークからの起動待ち時間 0～5	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
オプションROM設定		
	拡張スロット1のオプションROM ☐ 使用しない ☒ 使用する	
	拡張スロット2のオプションROM ☐ 使用しない ☒ 使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
拡張スロット状態	
拡張スロット1 ☐ 使用する ☐ 故障 ☐ 未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット2 ☐ 使用する ☐ 故障 ☐ 未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
Intel(R) 82579LM Gigabit Network Connection	オンボードLANデバイスのオプションROMに関するサブメニューです ※注1
Intel(R) 82574L Gigabit Network Connection	- オンボードLANデバイスのオプションROMに関するサブメニューです 「iRMC LANとの共有」が「共有」時のみ設定可能 ※注1

注1: 本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

注2: 本ワークステーションにこの機能の動作が確認されたソフトウェアを搭載していない場合は、「使用しない」に設定してください。「使用する」に設定した場合の動作保証はできません。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード入力 ■毎回 □使用しない	- 毎回…本ワークステーション起動時に、パスワード入力を求める - 使用しない…本ワークステーション起動時に、パスワード入力求めない 「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
WOL時のパスワードスキップ ■使用しない □使用する	- 使用しない…WoL機能での起動時に、パスワード入力を求める - 使用する…WoL機能での起動時に、パスワード入力求めない 「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能 ※注1
フラッシュメモリへの書き込み □使用しない ■使用する	
セキュアブート設定	
署名情報の保護	- 設定状態を表示 「無効（セッアップモード）」または「有効（ユーザーモード）」が表示されます。
セキュアブート	- 設定状態を表示 「セキュアブート機能」が「使用する」時に「使用する」、「セキュアブート機能」が「使用しない」時に「使用しない」と表示されます。
セキュアブート機能 □使用しない □使用する	- Windows 8の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。 ※注2
署名情報設定 ■標準 □カスタム	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
署名情報の管理	
署名情報の初期化 □使用しない ■使用する	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
署名情報の初期化	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用する」時のみ表示および設定可能
署名情報の削除	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用しない」時のみ表示および設定可能
キーの保存	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Platform Key (PK)	
PKの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
PKの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Key Exchange Key Database(KEK)	
KEKの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
KEKの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
KEKへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized Signature Database(DB)	
DBの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Forbidden Signature Database(DBX)	
DBXの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBXの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBXへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動時のHDDパスワード入力 ■使用する □使用しない	・使用する…本ワークステーション起動時に、ハードディスクパスワード入力を求める ・使用しない…本ワークステーション起動時に、ハードディスクパスワード入力求めない 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
〔ハードディスクドライブ名〕	・ハードディスクセキュリティに対応したハードディスク搭載時のみ表示 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ハードディスクセキュリティ設定	
Security Supported	設定状況を表示
Security Enabled	設定状況を表示
Security Locked	設定状況を表示
Security Frozen	設定状況を表示
ユーザーパスワードの状態	設定状況を表示
マスターパスワードの状態	設定状況を表示
ユーザーパスワード設定	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は表示されません。

注1：WoL時にハードディスクパスワードの入力をスキップすることはできません

注2：Windows 8のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 8を起動します。
- 2 【】 + 【C】キーを押すか、チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
電源オン設定 ■BIOS制御 □ACPI制御	
S4時の電源管理 ■使用しない □使用する	※注1
電源オフ時のUSB電源供給 ■電源OFF □電源ON	※注1
ウェイクアップ設定	
LAN □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。
LANによるウェイクアップ後の起動 ■起動順位に従う □ネットワークから起動する	「LAN」が「使用する」時のみ設定可能
時刻 ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注4
時 0～23	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
分 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
秒 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
モード ■毎日 □毎月	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
日 1～31	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎月」時のみ設定可能
USBキーボード ■使用しない □使用する	「電源オフ時のUSB電源供給」が「電源ON」時のみ設定可能 ※注1

- 注1：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。
- 注2：Windows 8の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。
- 注3：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。
- 注4：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

イベントログ

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ設定 イベントログ ☐使用しない ☒使用する	
イベントログ消去設定	
イベントログの消去 ☒いいえ ☐次回起動時に消去します ☐毎回起動時に消去します	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを消去する」をご覧ください。
イベントログフル ☒何もしない ☐すぐに消去する	
イベントログ内容設定	
起動イベントの記録 ☐使用する ☒使用しない	
MECI 初期値：1	1～255 ※注
METW 初期値：60	0～99 ※注
カスタム設定	
カスタム定義ログ ☐使用しない ☒使用する	※注
カスタム定義ログの変換 ☒使用しない ☐使用する	※注
イベントログの表示	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを確認する」をご覧ください。

注：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

IPMI 管理メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
ファームウェア版数	
SDRR 版数	
OS 起動リトライ回数 初期値：3	0～7
電源投入経過時間 初期値：7	・ 0～15 ・ 単位：秒
ASR&Rにより起動経過時間 初期値：2	・ 1～30 ・ 単位：分
温度監視 ■使用しない ☐ 使用する	
イベントログフル ■上書きする ☐ 上書きしない	
AC 通電再開時の動作 ☐ 電源 OFF ■自動 ☐ 電源 ON	・ 設定変更は再起動後に有効 ・ 自動……電源断発生時の状態による。 起動中、スリープ、休止状態は「電源 ON」 シャットダウンは「電源 OFF」 ※注 2
シリアルポート ■システム ☐ iRMC	※注 1
Boot Watchdog ☐ 使用する ■使用しない	Boot Watchdog 機能はサポートしていません。
タイムアウト時間 0～100	・ 「Boot Watchdog」が「使用する」時のみ設定可能 ・ 単位：分
動作 ■継続 ☐ 変更を保存せずに再起動する ☐ 電源切断・投入	「Boot Watchdog」が「使用する」時のみ設定可能
Asset Tag	※注 1

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
コンソールリダイレクション	
コンソールリダイレクション ■使用しない ☐ Serial 1 ☐ Serial 2	iRMC に対するコンソールリダイレクションに関する設定です。 iRMC のコンソールリダイレクション機能はサポートしていません。
Baud Rate ■9600 ☐ 19.2k ☐ 38.4k ☐ 57.6k ☐ 115.2k	「コンソールリダイレクション」が「Serial 1」または「Serial 2」時のみ設定可能
Protocol ☐ VT100 ☐ PC ANSI ■VT100+ ☐ VT-UTF8	「コンソールリダイレクション」が「Serial 1」または「Serial 2」時のみ設定可能
Flow Control ■None ☐ CTS/RTS	「コンソールリダイレクション」が「Serial 1」または「Serial 2」時のみ設定可能
iRMC LAN 設定	
iRMC LAN ☐ 使用しない ■使用する	
iRMC LAN 速度 ■自動 ☐ 100 Mbit/s Full Duplex ☐ 100 Mbit/s Half Duplex ☐ 10 Mbit/s Full Duplex ☐ 10 Mbit/s Half Duplex ☐ 1000 Mbit/s	「iRMC LAN」が「使用する」時のみ設定可能
iRMC VLAN ■使用しない ☐ 使用する	iRMC の VLAN 機能はサポートしていません。
VLAN ID 初期値：0	・ 「iRMC VLAN」が「使用する」時のみ設定可能 ・ 0～4096 ・ 1～4094 の値で設定してください。
VLAN Priority 初期値：0	・ 「iRMC VLAN」が「使用する」時のみ設定可能 ・ 0～7
iRMC IPv4 LAN スタック ☐ 使用しない ■使用する	
IP アドレス設定 ■DHCP を使う ☐ 固定アドレスを使う	「iRMC IPv4 LAN スタック」が「使用する」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
IPアドレス設定	「IPアドレス設定」が「固定アドレスを使う」時のみ設定可能 ※注3
サブネットマスク	「IPアドレス設定」が「固定アドレスを使う」時のみ設定可能 ※注3
ゲートウェイアドレス	「IPアドレス設定」が「固定アドレスを使う」時のみ設定可能 ※注3
iRMC IPv6 LAN スタック □使用しない ■使用する	※注1
Link Local Address	※注1
IPv6 Gateway	※注1

注1：本設定は初期値のまま変更せずにお使いください。

注2：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。ただし、「電源ON」設定時に、本ワークステーションの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本ワークステーションの電源が投入されることがあります。

注3：iRMCの「イーサネット設定」での設定と連動しています。後から設定を変更した値が有効となります。
設定については、『製品ガイド』の「6章 iRMC」の「イーサネット設定（IPアドレスの設定）」をご覧ください。

起動メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
起動時のNumLock設定 ■On □Off	Windows ログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 □使用しない ■使用する	
高速起動 ■使用しない □使用する	
高速起動時のUSBデバイス □使用しない ■使用する □部分的に使用する	「高速起動」が「使用する」時のみ設定可能
高速起動時のPS/2デバイス □使用しない ■使用する	「高速起動」が「使用する」時のみ設定可能
オプションROM設定表示 ■Force BIOS □Keep Current	
INT19キャプチャ ■すぐに実行する □レガシー起動時に実行する	
POSTエラー停止 ■使用する □使用しない	POSTエラー検出時に起動停止する／しないの設定 ※注1
起動デバイスからの削除 □使用する ■使用しない	
起動エラー時の動作 ■起動を続ける □キー押下まで待つ	
リムーバル媒体からの起動 □使用しない ■使用する	
Virus Warning □使用する ■使用しない	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順	- OSを読み込むデバイスの優先順位を設定※注2 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。
Boot Option #n	nは起動の順位を示す。 - Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定されています。 #1: P0: [HDDデバイス名] #2: P4: [CD/DVDドライブ名] #3: [LAN1デバイス名] #4: [LAN2デバイス名] - Windows 8の場合、ご購入時は次のように設定されています。 #1: P0: [HDDデバイス名]: Windows Boot Manager #2: UEFI: [CD/DVDデバイス名] #3: UEFI: IPv4 [LAN1デバイス名] #4: UEFI: IPv6 [LAN1デバイス名] #5: UEFI: IPv4 [LAN2デバイス名] #6: UEFI: IPv6 [LAN2デバイス名] - カスタムメイドオプションおよびお使いの状況によって起動順位が異なります。 「CD/DVDドライブ」はCD/DVDデバイスが接続されている場合に表示されます。 「UEFI: [CD/DVDデバイス名]」は、UEFI起動可能なディスクをセットしている場合に表示されます。 - UEFI起動デバイスから起動する場合は、BIOS起動デバイスより上位に設定してください。 - 起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。 - UEFIアプリケーションが優先順位を変更することがあります。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
互換性サポートモジュール設定	
互換性サポートモジュール ■使用する □使用しない	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動モード ■UEFIとLegacy □Legacyのみ □UEFIのみ	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
ネットワークからの起動 ■使用しない □UEFIのみ起動 □Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のストレージ用オプションROM □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のビデオ用オプションROM □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のその他オプションROM ■UEFIオプションROM □LegacyオプションROM	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能

注1：本設定を「使用しない」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。

注2：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
保存設定	
変更を保存する	
変更を保存しない	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語(Language) ・システム日付 ・システム時刻 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・起動デバイスの優先順位 ・「IPMI 管理」メニュー配下の項目 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「ご購入時の設定に戻す」をご覧ください。
ユーザー設定値を保存する	
ユーザー設定値を読み込む	
強制起動	
起動デバイス名	